

2010 年チリ中部地震津波に関する日本での現地調査の報告

チリ中部地震津波合同調査グループ*

1. はじめに

2010 年 2 月 27 日 15 時 34 分頃 (日本時間), チリ中部沿岸 (南緯 36.1 度, 西経 72.6 度) において Mw 8.8 の地震が発生した。この地震により引き起こされた津波は太平洋を伝播して, 約 22 時間後に日本へ来襲した。この津波による日本での人的被害は報告されていないが, 漁業被害や浸水被害などが発生した。遠地津波は, 近地津波に比べて発生頻度が低く, 定量的なデータが少ない。そこで, 今後の予報技術の高精度化に寄与できるような津波高分布や来襲メカニズムを明らかにすることを目的として, 広域での現地調査を実施した。

2. 現地調査の概要

2010 年チリ中部地震津波は, 1960 年チリ地震津波に比べて小規模であるため痕跡や記憶の消失が速いこと, また幸い人的被害が発生していなかったことを考慮して, 津波到達の翌日から現地調査を開始した。主な調査方法は来襲状況などの聞き取りや痕跡を用いた津波高の測量, 検潮記録の確認などである。北海道から沖縄までの太平洋沿岸において, 産官学の協力により調査を行った。調査メンバーは以下のとおりである。

朝倉壘¹⁾・阿部郁男²⁾・安藤亮輔³⁾・池間仁子⁴⁾・石倉覚⁵⁾・石辺岳男⁶⁾・今井健太郎⁶⁾・今村文彦²⁾・大年邦雄⁸⁾・小笠原敏記⁹⁾・奥村与志弘¹⁰⁾・柿沼太郎¹¹⁾・後藤和久²⁾・小松原純子³⁾・小松原琢³⁾・近藤誠司¹⁰⁾・佐々木幹夫¹²⁾・佐竹健治⁶⁾・嶋原康子¹³⁾・嶋原良典¹⁴⁾・柴山知也¹⁵⁾・城下英行¹⁶⁾・杉本卓司¹⁷⁾・鈴木進吾¹⁶⁾・鈴木介¹⁸⁾・高橋重雄¹⁹⁾・高橋智幸¹⁾・高島知行¹⁵⁾・都司嘉宣⁶⁾・中野晋

²⁰⁾・中村有吾²¹⁾・行谷佑一³⁾・西村裕一²¹⁾・西山昭仁⁶⁾・橋本貴之²⁾・原田賢治²²⁾・原田智也⁶⁾・藤井雄士郎²³⁾・藤間功司¹⁴⁾・堀川晴央³⁾・松崎義孝¹⁹⁾・松山昌史²⁴⁾・前田拓人⁶⁾・三上貴仁¹⁵⁾・宮城邦昌²⁵⁾・宮地良典³⁾・村嶋陽一²⁶⁾・山下啓・吉井匠²⁴⁾

¹⁾ 秋田大学工学資源学部, ²⁾ 東北大学災害制御研究センター, ³⁾ 産業技術総合研究所, ⁴⁾ 東北大学理学部, ⁵⁾ 三陸測量, ⁶⁾ 東京大学地震研究所, ⁷⁾ 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター, ⁸⁾ 高知大学農学部, ⁹⁾ 岩手大学工学部, ¹⁰⁾ 人と防災未来センター, ¹¹⁾ 鹿児島大学工学部, ¹²⁾ 八戸工業大学工学部, ¹³⁾ 無所属, ¹⁴⁾ 防衛大学校システム工学群, ¹⁵⁾ 早稲田大学理工学部, ¹⁶⁾ 京都大学防災研究所, ¹⁷⁾ ニタコンサルタント, ¹⁸⁾ 防災技術コンサルタント, ¹⁹⁾ 港湾空港技術研究所, ²⁰⁾ 徳島大学工学部, ²¹⁾ 北海道大学理学部, ²²⁾ 埼玉大学理工学部, ²³⁾ 電力中央研究所, ²⁴⁾ 元・沖縄気象台, ²⁵⁾ 国際航業

(敬称略。現地調査当時の所属を示す。)

3. 現地調査結果

現地調査結果および検潮記録から得られた津波高の分布を図 1 に示す。北海道から沖縄県に至る日本全域に津波が来襲している。比較のため, 気象庁が発表した津波警報および注意報の範囲と高さを示す。大津波警報の 3 m には達していないが, 現地調査結果とほぼ同様の分布を示している。なお, 各地域での調査結果の詳細については都司ら (2010) や今井ら (2010) を参照されたい。

各地での調査データを表 1 に示す。津波高は潮位補正後の正味の高さである。津波高の種別としては, 浸水高 (I) および遡上高 (R)。主要な潮位観測機関 (気象庁・国土地理院・

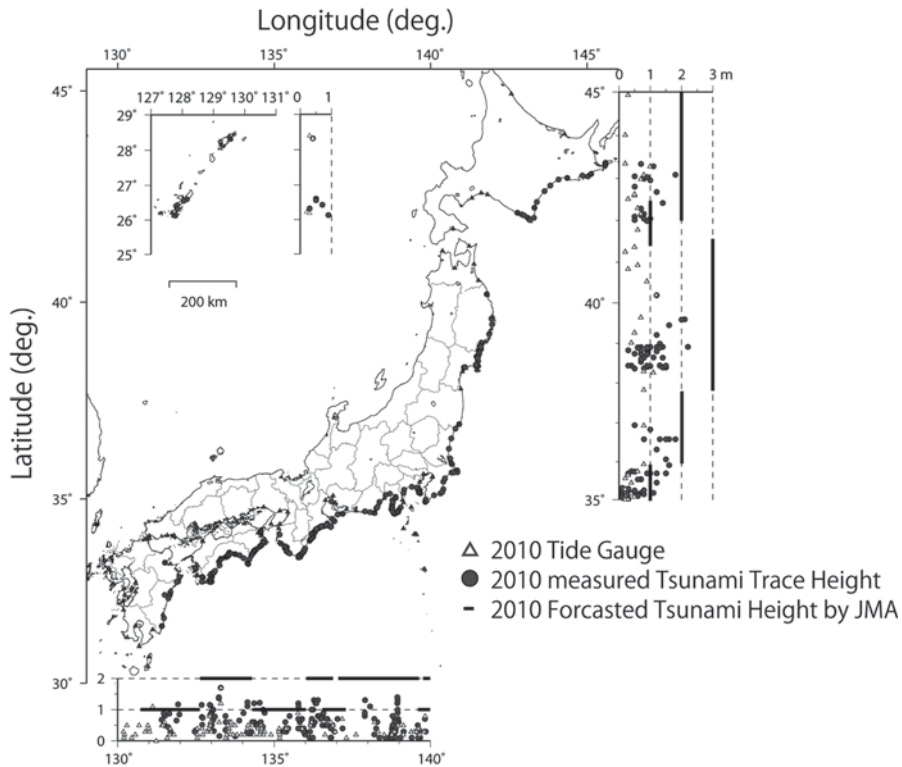


図1 現地調査結果および検潮記録から得られた津波高分布

海上保安庁・国土交通省) 以外の潮位観測所での最大津波高 (TG) に加え、岸壁を越えてはいないが明確に津波の高さが判った場合は港内津波高 (PT) とした。また、現地調査により津波波高のみ得られた場合はその半値を津波高 (TA) とし、常時波浪との判別が不可能な場合は微弱な津波 (WT) とした。痕跡高が不明な一部の地域では観測波形の最大値を用いた。書くデータの信頼度については以下のような判断基準を用いた。

A : 信頼度大なるもの。痕跡明瞭にして、測量誤差最も小なるもの。

B : 信頼度中なるもの。痕跡不明につき、聞き込みにより、周囲の状況から信頼ある水位を知るもの。測量誤差小。

C : 信頼度小なるもの。その他砂浜などで異常に波がはい上がったと思われるもの、あるいは測点が海辺より離れ測量誤差が大なるもの。

D : 信頼度極小なるもの。高潮、台風などの影響で痕跡が重複し、不明瞭なもの、等。

4. おわりに

遠地津波は太平洋を伝播する途中で経路が広がるため、日本全域に襲撃する。よって、その全貌をつかむためには北海道から沖縄県までの広域な現地調査が必要となる。また、マスメディアでは大きな津波にのみ注目が集まりやすいが、モデル検証のためには津波が小さかった、あるいは襲撃しなかったという情報も同様に重要である。すなわち、広域の津波高の分布が必要である。本稿で報告した調査データが今後の遠地津波に関する防災研究および防災実務に少しでも貢献出来れば幸いである。

表1 各地の調査データ一覧

| 番号 | 調査地域 | | 津波高 (m)*1 | 根拠 | 種別 *2 | 信頼 度*3 | 調査グループ*4 | 備考 |
|----|---------------------|----------|--------------|------|----------|-----------|------------|---|
| | 地名, 場所 | 緯度 | | | | | | |
| 1 | 北海道浦河 | 42.16325 | 142.77288 | 0.78 | I | | 北海道大学 | |
| 2 | 北海道様似 | 42.12702 | 142.91378 | 0.69 | I | | 北海道大学 | |
| 3 | 北海道冬島 | 42.10038 | 142.98572 | 0.51 | I | | 北海道大学 | |
| 4 | 北海道近苫 | 42.04410 | 143.10220 | 0.97 | I | | 北海道大学 | |
| 5 | 北海道えりも | 42.01648 | 143.14632 | 0.53 | I | | 北海道大学 | |
| 6 | 北海道歌別 | 41.99252 | 143.16102 | 0.88 | I | | 北海道大学 | |
| 7 | 北海道熊野 | 42.04390 | 143.29698 | 0.81 | I | | 北海道大学 | |
| 8 | 北海道十勝 | 42.28668 | 143.32122 | 0.68 | PT | | 北海道大学 | |
| 9 | 北海道旭浜 | 42.41988 | 143.39255 | 1.39 | I | | 北海道大学 | |
| 10 | 北海道天津 | 42.68012 | 143.64060 | 1.18 | I | | 北海道大学 | |
| 11 | 北海道厚内 | 42.80734 | 143.82116 | 0.53 | PT | | 北海道大学 | |
| 12 | 北海道白糠 | 42.95256 | 144.08829 | 1.03 | PT | | 北海道大学 | |
| 13 | 北海道釧路 | 42.99388 | 144.36342 | 0.81 | I | | 北海道大学 | |
| 14 | 北海道厚岸 | 43.04919 | 144.85266 | 0.49 | PT | | 北海道大学 | |
| 15 | 北海道敷布 | 43.02992 | 145.02875 | 0.85 | I | | 北海道大学 | |
| 16 | 北海道霧多布 | 43.08269 | 145.13171 | 1.75 | I | | 北海道大学 | |
| 17 | 北海道花咲 | 43.28543 | 145.58047 | 1.12 | I | | 北海道大学 | |
| 18 | 北海道根室 | 43.34156 | 145.58092 | 0.66 | PT | | 北海道大学 | |
| 19 | 青森県上北郡六ヶ所村泊漁港 | 41.10128 | 141.39461 | 0.30 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 夕暮れ17時ぐらいいに60cmくらい海面が上昇した。 |
| 20 | 青森県下北郡東通村小田野沢小田野沢漁港 | 41.22511 | 141.40292 | 1.45 | R | A | 東大地震研・東北大学 | 河川遡上し, 飲食店(店名:五條)の前までゴミが漂流していた。また, 漁協建物(市場)の下まで海水の痕があった(濡れていた)。日暮れ過ぎの大潮の時。 |
| 21 | 青森県下北郡東通村尻屋菅沢尻屋漁港 | 41.39756 | 141.45361 | ※ | WT | | 東大地震研・東北大学 | 全船沖だししていて, 当日の状況は判らなかつた。湾口ではかなり潮が引いた。岸壁をぬらすような津波はなかつた。被害も出ていない。3/1の朝に50cmくらい海面上昇があった。避難していたので港内の海面変動はよくわからないが, 14時の警報が出た時に10cmくらいの上昇はあったが, いずれも岸壁に津波が上がった痕跡はなかつた。港口の突堤から潮が出て, 潮も速くなっていた。船は沖に出していた。漁具などの被害もない。 |
| 22 | 青森県下北郡東通村白糠白糠漁港 | 41.13472 | 141.39225 | 0.10 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 海面の上下, 岸壁が濡れたか, いずれも判らない(漁港)。被害報告なし, むつ小原原港の記録で60cm@15:52. 13:00, 14:00では潮位変化の報告なし(六ヶ所消防署) |
| 23 | 青森県上北郡六ヶ所村六ヶ所漁港 | 40.96922 | 141.38711 | ※ | WT | | 東大地震研・東北大学 | 15時ぐらいいに一気に海面が引き, そのあとに上がった(漁師) |
| 24 | 青森県上北郡おいらせ町東下川原白石漁港 | 40.60536 | 141.46142 | 0.65 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 岸壁あふれず, 潮位変動もたいしたことなかつた。船は沖に避難し, 市場の機器や漁具は高いところに避難させた |
| 25 | 青森県八戸市八戸漁港(鮫漁港) | 40.53206 | 141.55378 | ※ | WT | | 東大地震研・東北大学 | 17時ぐらいいに防舷材中腹まで海面上昇があった |
| 26 | 青森県八戸市八戸漁港(蕪鳴神社近) | 40.53611 | 141.55792 | 0.30 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | |

| | | | | | | | | | |
|----|------------------------------|----------|-----------|------|----------|----|---|------------|---|
| 27 | 青森県八戸市殿町種差南浜漁港 | 40.50478 | 141.61611 | 0.36 | 証言, 岸壁の段 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 日没前3-4時くらいに, 岸壁の下段まで海面が上昇した。1968年十勝沖地震のときには, 漁港に面する道路手前まで海水があふれた (T.P.1.97 m) |
| 28 | 青森県三戸郡階上町大蛇漁港・海岸 | 40.46878 | 141.65369 | 2.86 | 証言 | R | C | 東大地震研・東北大学 | 避難先の2階建て住居から海岸をみていたら, 斜路の中腹まで海面が上昇した。夕暮れ前 (海岸監視員) |
| 29 | 青森県三戸郡階上町小船渡漁港 | 40.45386 | 141.67464 | 0.40 | 証言 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 夕方17時くらいに, 20 cm以下の海面変動があった。船は沖に出した。 |
| 30 | 岩手県九戸郡洋野町角ノ浜漁港 | 40.44378 | 141.68878 | 1.00 | 証言 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 日暮れ過ぎ (17~18時) に潮位が上がった。待機していたが, たいしたことなかった。 |
| 31 | 岩手県九戸郡洋野町八木北港 | 40.34958 | 141.76503 | 0.16 | 証言 | PT | C | 東大地震研・東北大学 | 警報を受け, 沖出して, 15時くらいに港に帰ったとき, 潮位の上昇があった。現在 (2010/11/7 13:54) の潮位くらいに出した。 |
| 32 | 岩手県久慈郡諏訪下地区, 岸壁上 (駿潮所付近) | 40.19279 | 141.79619 | 1.20 | 目撃証言 | I | B | 港空研 | 験潮記録の確認 |
| 33 | 岩手県宮古港高浜地区, 工事作業場休憩所の壁 | 39.59878 | 141.94998 | 2.06 | 浸水痕 | I | A | 港空研 | |
| 34 | 岩手県宮古港津軽石地区, 作業小屋の壁 | 39.58761 | 141.94658 | 1.96 | 浸水痕 | I | A | 港空研 | |
| 35 | 岩手県山田湾織笠漁港, 岸壁上 (山田町駿潮所付近) | 39.45340 | 141.96322 | 1.58 | 目撃証言 | I | B | 港空研 | 験潮記録の確認 |
| 36 | 岩手県唐丹湾小浜漁港, 漁港作業所の床上 | 39.20641 | 141.86688 | 1.15 | 目撃証言 | I | B | 港空研 | |
| 37 | 岩手県広田湾長部漁港, 漁港作業所の壁 | 38.99333 | 141.62458 | 1.34 | 浸水痕 | I | A | 港空研 | |
| 38 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾奥部, 鹿折川河口付近の防潮堤前 | 38.90998 | 141.58258 | 1.39 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 39 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, エースポート前 | 38.90606 | 141.57477 | 1.24 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 40 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, エースポート裏の浸水先端 | 38.90488 | 141.57375 | 0.72 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 41 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, エースポート裏の浸水先端 | 38.90449 | 141.57458 | 0.92 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 42 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, 佐繋魚問屋 | 38.90663 | 141.57558 | 1.21 | 目撃証言+浸水痕 | I | A | 秋田大学 | |
| 43 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, 魚市場内の船止めロープかけ | 38.89906 | 141.58215 | 1.15 | 目撃証言+ピテオ | I | B | 秋田大学 | |
| 44 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, 魚市場前の磯屋水産隣の飛跡先端 | 38.89882 | 141.58138 | 0.73 | 目撃証言 | R | B | 秋田大学 | |
| 45 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, 魚市場前の磯屋水産隣の飛跡先端 | 38.89885 | 141.58137 | 0.70 | 目撃証言 | R | B | 秋田大学 | |
| 46 | 宮城県気仙沼市気仙沼湾, 魚市場裏の浸水先端 | 38.89880 | 141.57992 | 0.56 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 47 | 宮城県気仙沼市杉ノ下漁港, 浸水した道路 | 38.82291 | 141.58964 | 0.74 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 48 | 宮城県気仙沼市長磯浜漁港, 岸壁の付近の飛跡 | 38.83779 | 141.58964 | 0.89 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 49 | 宮城県気仙沼市松岩漁港, 片浜マリナーわきの浸水先端 | 38.87298 | 141.58804 | 0.88 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |

| | | | | | | | | | |
|----|---------------------------------------|----------|-----------|------|---------------|----|---|----------------|---------------------------|
| 50 | 宮城県気仙沼市大川、河道内の 浸水先端 | 38.88554 | 141.59006 | 0.89 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 51 | 宮城県気仙沼市大川、曙橋上流 の石渡商店内の堤防にある排水 口 | 38.89064 | 141.58000 | 0.89 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 52 | 宮城県気仙沼市鶴ヶ浦、防潮堤 のゲートの壁 | 38.88284 | 141.60915 | 0.91 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 53 | 宮城県気仙沼市鶴ヶ浦、防潮堤 のゲートの壁道路の遡上先端 | 38.88284 | 141.60915 | 0.64 | 目撃証言 | R | A | 秋田大学 | |
| 54 | 宮城県気仙沼市小々汐、船揚場 の遡上先端 | 38.89322 | 141.59735 | 1.30 | 目撃証言+漂流 物 | R | A | 秋田大学 | |
| 55 | 宮城県気仙沼市峰ヶヶ先、作業場 の壁 | 38.89649 | 141.58856 | 1.01 | 目撃証言+浸水 痕 | I | A | 秋田大学 | |
| 56 | 宮城県女川町女川港、シーパル 女川 | 38.44269 | 141.44762 | 0.36 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 57 | 宮城県女川町女川港、マリンバ ル女川の階段 | 38.44246 | 141.44731 | 0.35 | 目撃証言 | I | B | 秋田大学 | |
| 58 | 宮城県女川町高白浜、防潮堤の ゲートの海側 | 38.42442 | 141.46319 | 1.00 | 目撃証言 | I | B | 秋田大学 | |
| 59 | 宮城県女川町野々浜漁港、作業 場の裏側 | 38.39552 | 141.46838 | 1.40 | 目撃証言+漂流 物 | I | A | 秋田大学 | |
| 60 | 宮城県女川町小屋取、防潮堤の 先端 | 38.40713 | 141.50221 | 0.86 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | |
| 61 | 宮城県気仙沼市湾奥部、防潮 堤前花壇下 | 38.91028 | 141.58173 | 0.98 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | 花壇を超えたため、これ以上 |
| 62 | 宮城県気仙沼市湾奥部、防潮堤 下 | 38.91022 | 141.58159 | 2.19 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | 防潮堤を超えていないため、これ未満 |
| 63 | 宮城県気仙沼市エースポート、 エースポート前面岸壁 | 38.90571 | 141.57533 | 1.05 | 目撃証言 | I | A | 秋田大学 | これ以上 |
| 64 | 宮城県女川町女川港、商店の入 口 | 38.44295 | 141.44720 | 0.90 | 浸水痕 | I | A | 早稲田大学 | |
| 65 | 宮城県女川町女川港、商店の入 口 | 38.44522 | 141.44722 | 1.30 | 浸水痕 | I | A | 早稲田大学 | |
| 66 | 宮城県女川町女川港、電話ボッ クス | 38.44408 | 141.44715 | 1.31 | 浸水痕 | I | A | 早稲田大学 | |
| 67 | 宮城県女川町女川港、広場の中 心(遡上先端) | 38.43890 | 141.45538 | 1.54 | 目撃証言 | R | B | 早稲田大学 | |
| 68 | 宮城県女川町竹浦、船着き場 | 38.44232 | 141.48808 | 0.89 | 目撃証言 | I | B | 早稲田大学 | |
| 69 | 宮城県女川町野々浜、船着き場 | 38.39918 | 141.48140 | 1.39 | 目撃証言 | I | B | 早稲田大学 | |
| 70 | 宮城県女川町野々浜、防潮堤の 天端上 | 38.39527 | 141.47015 | 1.54 | 目撃証言 | I | B | 早稲田大学 | |
| 71 | 宮城県女川町大石原浜、小屋の 入口 | 38.39920 | 141.46628 | 1.40 | 目撃証言 | I | B | 早稲田大学 | |
| 72 | 宮城県松島海岸レストハウス前 | 38.36967 | 141.06289 | 0.47 | 証言、岸壁 | PT | B | 埼玉大学・東大 地震研 | 2/28 15:40の三波目が最大、水産被害無し。 |
| 73 | 宮城県手樽漁港 | 38.37719 | 141.09967 | 0.79 | 証言、鵜処理 場軒先 | I | A | 埼玉大学・東大 地震研 | 鵜処理場の軒先まで浸水、時刻は不明だが、夕暮れ |

| | | | | | | | | | |
|----|-------------------------------------|----------|-----------|--------|--------------------------------------|----|---|------------|--|
| 74 | 宮城県渡路上漁港 | 38.83228 | 141.60269 | 0.88 | 証言, 岸壁 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 16時過ぎに岸壁が濡れていた。高台から覗いていると、水深が深いところは、流れが速かった。水産被害無し。避難はかたまりしていたが、指定場所ではない別の高台には岸壁は濡れていたが、何時に濡れたかは判らない。大潮の時には岸壁は濡れる。 |
| 75 | 宮城県杉ノ下漁港 | 38.82292 | 141.58961 | 0.34 | 証言, 岸壁 | I | B | 埼玉大学・東大地震研 | 岸壁は濡れていたが、移動した。ある程度高いところへ避難した。 |
| 76 | 宮城県前浜漁港 | 38.80194 | 141.55269 | 1.17 | 証言, 車止めの高さ | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 16時くらいに車留めが濡れていた。わかめ養殖筏のアンカーが移動した。ある程度高いところへ避難した。 |
| 77 | 宮城県赤牛漁港 | 38.79644 | 141.53756 | 0.87 | 証言 | PT | B | 埼玉大学・東大地震研 | 水産被害無し, 岸壁濡れず。 |
| 78 | 宮城県港漁港 | 38.74086 | 141.53608 | 0.54 | 証言, 縁石上の漂流物 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 港脇の道路縁石上まで溢れた。縁石上のヨミ(漂流物)は津波による。15~16時(もしくは13~14時)の2~3波目で縁石上まで溢れた。 |
| 79 | 宮城県田浦漁港 | 38.73597 | 141.54586 | 0.73 | 縁石下 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 縁石下まで溢れる。時刻不明。夕暮れか? |
| 80 | 宮城県名足漁港 | 38.72231 | 141.55928 | 0.93 | 岸壁 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 岸壁濡れる。沖出しして判らないが、目視には濡れていた。 |
| 81 | 宮城県波谷漁港, 鵜処理場背面の堤防下 | 38.64347 | 141.46167 | 1.44 | 証言, 堤防下 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 鵜処理工場内に浸水。港内の漁具が津波で動いた。側溝を伝わり道路に内水氾濫。夕方16時半くらい。 |
| 82 | 宮城県波谷漁港, 防潮堤港内岸壁 | 38.64467 | 141.46211 | 1.07 | 証言, 岸壁 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 岸壁濡れていた |
| 83 | 宮城県長清水漁港 | 38.63733 | 141.51078 | 0.84 | 証言, 岸壁 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 13~15時前に海面ゆっくり上昇し, 岸壁から溢れる。最大の頃では, カモメの親子が岸壁を泳いでいた。測定値+0.2 mはあり得る。 |
| 84 | 宮城県北上(相川地区)漁港 | 38.60253 | 141.50381 | 0.72 | 証言, 岸壁 | I | A | 埼玉大学・東大地震研 | 15~16時くらいに変動大きかった。16時に岸壁に津波が上がった。水産被害はない。湾口部で渦が発生した。2006年の津波では沖でもその変動があったが今回は判らなかった(周期?) |
| 85 | 宮城県船越漁港 | 38.53336 | 141.50992 | 0.65 | 証言, 湾奥暗渠上端 | PT | A | 埼玉大学・東大地震研 | 16時くらいに, 湾奥の暗渠の上端まで津波が昇った。被害は特にならない。津波警報時は小学校やお寺などの高台に避難した |
| 86 | 福島県いわき市小名浜港, 小名浜魚市場前岸壁での目撃証言 | 36.94278 | 140.91325 | 0.50 | 目撃証言「15:30頃、普段の海面から50 cm程度上昇した。」 | PT | B | 建研・産総研 | 位置はおおむねの値 |
| 87 | 福島県いわき市四倉漁港, 四倉漁港内岸壁 | 37.10772 | 140.99047 | 1.94以下 | 目撃証言「岸壁は越さなかった」 | WT | B | 産総研 | 海面から岸壁までの高さを測定 |
| 88 | 茨城県神栖市利根川河口左岸, 利根川河口左岸(目撃証言による水面偏差) | 35.74197 | 140.83986 | 0.5以上 | 目撃証言と津波来襲時の写真。「矢板の上50 cm上位まで水面が上った。」 | PT | B | 建研・産総研 | 矢板の上を海水が越えた |

| | | | | | | | | | |
|-----|--------------------------------|----------|-----------|------|--|----|---|--------|---|
| 89 | 茨城県神栖市波崎漁港、波崎漁港岸壁（目撃証言による水面偏差） | 35.74731 | 140.84228 | 0.40 | 目撃証言「16時過ぎに0.4m程度海面が上がった」 | PT | B | 建研・産総研 | |
| 90 | 茨城県神栖市鹿島港（鹿島港消防署前）、鹿島港消防署前岸壁 | 35.91069 | 140.67169 | 1.57 | 目撃証言と建波来襲時の写真「16:45頃に海水が岸壁を乗り越えて10cm位の水の厚さで浸水した」 | I | A | 産総研 | |
| 91 | 茨城県鉾田市荒井の海岸上、 | 36.05981 | 140.62228 | 1.50 | デブリ | R | B | 建研・産総研 | 鹿島港での最大津波高記録時（16:45）の潮位を用いて補正。デブリの位置をGPSにより測量 |
| 92 | 茨城県東茨城県大洗町大洗港、大洗町漁協前岸壁 | 36.31067 | 140.58106 | 1.15 | 目撃証言「15時過ぎに岸壁の天端から30cm下まで海面が上がった」 | PT | A | 産総研 | スケールで潮位を測定した人がいて、それによれば干満の差は2.15m |
| 93 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57892 | 140.65953 | 0.75 | 目撃証言「岸壁に設置されたタイヤに水がかかると位」 | PT | A | 建研・産総研 | この証言は最大波に対するものではなく、第1波に相当するものと思われる。 |
| 94 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57883 | 140.66044 | 1.52 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 95 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57883 | 140.66028 | 1.78 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 96 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57889 | 140.66008 | 1.49 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 97 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57894 | 140.65994 | 1.48 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 98 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57892 | 140.65983 | 1.75 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 99 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57911 | 140.65947 | 1.60 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 100 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57897 | 140.65911 | 1.52 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |
| 101 | 茨城県日立市会瀬漁港、会瀬漁協前岸壁 | 36.57886 | 140.65906 | 1.31 | 目撃証言、デブリ。「16:30頃浸水した」 | R | A | 建研・産総研 | 高さに関しては若干の誤差を含む。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|----------------------|----------|-----------|------|--|----|---|-----------|---|
| 102 | 茨城県北茨城市大津漁港, 大津漁協前岸壁 | 36.82975 | 140.79128 | 1.03 | 目撃証言と津波来襲時の写真。16時頃に海水が岸壁を若干(5cm位)越した。」 | I | A | 産総研 | 16時以降、5分には一回くらのペースで1.6m位上下を繰り返した。 |
| 103 | 神奈川県藤原町福浦漁港 | 35.15000 | 139.13167 | 0.30 | 証言 | I | B | 東大地震研 | |
| 104 | 静岡県下田市, 市街 | 34.67153 | 138.94427 | 1.44 | 証言、鈴木様宅玄関の段ま | I | A | 東大地震研 | 側溝からの逆流による浸水。 |
| 105 | 静岡県下田市, 市街 | 34.67153 | 138.94427 | 1.44 | 証言、鈴木様宅向かいの空き地中腹 | I | A | 東大地震研 | 側溝からの逆流による浸水。 |
| 106 | 和歌山県ふくろ | 33.63097 | 135.39653 | 0.29 | 証言、岸壁のビルゲース付近 | I | A | 東大地震研 | 同上、津波は18時~21時が大きかった。足指岬のふくろと比較して、こちらは常日頃も港内水位の変動が大きいためクソフクロと云われている。 |
| 107 | 和歌山県湯浅町, 広川河口の漁港 | 34.03400 | 135.17169 | 0.30 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 木材業者の証言 |
| 108 | 和歌山県印南町印南漁港 | 33.81138 | 135.21764 | 0.30 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 住民の証言 |
| 109 | 和歌山県みなべ町磯漁港 | 33.74404 | 135.33260 | 0.30 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 漁師の証言 |
| 110 | 和歌山県田辺市田辺漁港 | 33.73122 | 135.36685 | 0.40 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 漁師の証言 |
| 111 | 和歌山県すさみ町すさみ漁協前 | 33.54902 | 135.49133 | 0.80 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 漁師の証言 |
| 112 | 和歌山県串本町マリーナ | 33.46834 | 135.77492 | 0.71 | 目撃証言 | R | A | 京大防災研 | 証言、進入道路の下まで浸水 |
| 113 | 和歌山県串本町串本漁協 | 33.46585 | 135.78189 | 1.11 | 目撃証言 | R | A | 京大防災研 | 証言、岸壁から1mのところで浸水 |
| 114 | 和歌山県那智勝浦町勝浦 | 33.62804 | 135.94475 | 0.30 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 住民の証言 |
| 115 | 和歌山県尾鷲市尾鷲漁協 | 34.07511 | 136.20086 | 0.60 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 漁師の証言 |
| 116 | 和歌山県尾鷲市大瀬浦 | 34.07633 | 136.20388 | 0.70 | 目撃証言 | I | A | 京大防災研 | 証言、岸壁が浸水 |
| 117 | 和歌山県紀北町紀伊長島名倉 | 34.20918 | 136.34935 | 1.22 | 目撃証言 | R | A | 京大防災研 | 証言、岸壁から1mのところで浸水 |
| 118 | 和歌山県南伊勢町阿曾浦 | 34.27944 | 136.57887 | 0.90 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 漁師の証言 |
| 119 | 和歌山県南伊勢町磯浦 | 34.31447 | 136.67213 | 0.65 | 目撃証言 | I | C | 京大防災研 | 証言、岸壁が浸水 |
| 120 | 千葉県銚子市, 銚子漁港 | 35.73492 | 140.84075 | 0.50 | 証言、船鏡衝材(タイヤ) | PT | A | 東大地震研・電中研 | 漁業者の観察によると1500頃に、漁船の側面に付けてられているタイヤ1個分(1m以下)の上下変動があった。津波高は全振幅の半値とした。 |
| 121 | 千葉県銚子市外川漁港 | 35.69703 | 140.85378 | 1.01 | 証言、岸壁 | I | A | 東大地震研 | 岸壁上端下20cmまで水位上昇(五波目) |
| 122 | 千葉県銚子市外川漁港 | 35.69583 | 140.85622 | 1.16 | 証言、岸壁 | I | A | 東大地震研 | 港奥では、岸壁を越えて20cmまで水位上昇。岸壁上20cmの痕跡は見つからなかった。ので、岸壁の高さを測定 ・水面から海底までは約1.7m (11:40測量) ・水面から岸壁上面までは約1.7m ・岸壁上面から鉄の構造物の上面までは、約0.3m ・タイヤ直径は約50cm。優光丸(漁船) ・水面から護岸上面まで約1.8m (11:50測量) |
| 123 | 千葉県旭市飯岡漁港(海面漁協) | 35.69433 | 140.73631 | 1.49 | 証言、潮上先端 | R | A | 電中研 | |
| 124 | 千葉県旭市飯岡漁港 | 35.69433 | 140.73631 | 0.88 | 証言、岸壁 | R | A | 電中研 | |
| 125 | 千葉県九十九里町, 矢指ヶ浦海水浴場 | 35.69269 | 140.66533 | 0.30 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 15時頃、30cm程度の海面上昇があった。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|-----------------------------|----------|-----------|------|---------------|----|---|---------------|--|
| 126 | 千葉県九十九里町片貝漁港 (九十九里町漁協) | 35.53872 | 140.45567 | 0.70 | 証言, 漂流物 | I | A | 東大地震研・電 中研 | 漁協前の道路面まで津波溢れる。岸壁に超音波波高計設置を 確認。千葉県に申請予定。 |
| 127 | 千葉県九十九里町片貝漁港 (九十九里町漁協) | 35.53872 | 140.45567 | 0.72 | 証言, 漂流物 | R | A | 東大地震研・電 中研 | 漁協脇の斜路の浮遊物の帯まで津波がある。 |
| 128 | 千葉県九十九里町片貝漁港 | 35.53872 | 140.45567 | 0.68 | 証言 | R | A | 東大地震研・電 中研 | 道路中心から海防区対側までは溢れず、暗渠解放部から溢れ る。海岸から直接浸水した訳ではない。 |
| 129 | 千葉県九十九里町片貝漁港 | 35.53561 | 140.45906 | 0.74 | 漂流物 | R | A | 東大地震研・電 中研 | |
| 130 | 千葉県九十九里町片貝漁港 | 35.53561 | 140.45906 | 0.57 | 漂流物 | R | A | 東大地震研・電 中研 | |
| 131 | 千葉県長生郡白子町白子, 南白 亀川河口 | 35.44994 | 140.40488 | 1.23 | 漂流物 | R | B | 電中研 | |
| 132 | 千葉県いすみ市大原(夷隅東部漁 協) | 35.25236 | 140.40436 | 0.83 | 証言, 岸壁 | I | A | 電中研 | ・最大潮位は階段の2段目の上面程度 ・港内の水深は-3.5 m (平均水面に対して) ・船尾固定用(斜路海側)のフックまで津波あがったらしい。 |
| 133 | 千葉県御宿町御宿漁港 | 35.17956 | 140.36719 | 0.54 | 証言 | R | B | 東大地震研 | 岸壁は越えなかった。 |
| 134 | 千葉県御宿町御宿漁港 | 35.17956 | 140.36719 | 1.07 | 漂流物, 砂 | R | B | 東大地震研 | |
| 135 | 千葉県御宿町御宿漁港 | 35.17956 | 140.36719 | 0.75 | 証言 | PT | B | 東大地震研 | |
| 136 | 千葉県勝浦市勝浦漁港 | 35.14547 | 140.31258 | 0.62 | 証言, 写真, 岸壁 | PT | A | 東大地震研・電 中研 | 水揚げ岸壁の緩衝材の上端くらいまで来た。 |
| 137 | 千葉県勝浦市勝浦漁港 | 35.14753 | 140.31028 | 0.77 | 証言, 写真, 岸壁 | PT | A | 東大地震研・電 中研 | 対岸岸壁は若干低く、海水が付くかつかないか位潮が来た。 マリナー店主(海太郎)の証言。14:30に30 cm位の水位が上 昇し、16:30頃に大幅に水位が上昇した。岸壁は越えなかつ た。水位が下がったところで店主が最高水位の痕跡をカメラ で撮影。1960年チリ地震のときは津波が加茂川を遡上、大き な引き波を目撃。今回の津波は加茂川の水位データを南部漁 港が所有しているかも。 |
| 138 | 千葉県鴨川市, マリナー | 35.09831 | 140.10533 | 0.56 | 岸壁 | PT | A | 防衛大学校 | 港関係者が事務所から目視。1m程引いた後に1m程水位が 上昇を繰り返していた。岸壁を越えてはいない。上昇・下降 の時間はそれぞれ20分程度。 |
| 139 | 千葉県館山市布良富崎漁港 | 34.91928 | 139.82506 | 0.65 | 岸壁 | PT | A | 防衛大学校 | 高速ジェット艇乗り場の職員が目視。水位が10~20分間隔で 上下。16:20頃に潮位が最大。岸壁は越えずに防舷材の中間部 まで上昇。 |
| 140 | 千葉県館山市館山館山港, 高速 ジェット線乗り場 | 34.98600 | 139.84383 | 0.34 | 岸壁 | PT | B | 防衛大学校 | |
| 141 | 神奈川県三浦市松輪松輪漁港 | 35.14369 | 139.66811 | 0.06 | 岸壁の段 | PT | B | 東大地震研 | |
| 142 | 神奈川県三浦市三崎町小瀬代 港, 長谷川造船所 | 35.16228 | 139.62731 | 0.33 | 造船ドック板 木高 | PT | A | 東大地震研 | |
| 143 | 神奈川県三浦市三崎町三崎漁港 | 35.14189 | 139.61447 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 津波判らないくらい小さい。 |
| 144 | 神奈川県横須賀市佐島, 佐島マ リナー | 35.22167 | 139.60536 | 0.10 | 岸壁の罫 | PT | B | 東大地震研 | |
| 145 | 神奈川県横須賀市大楠久留和漁 港 | 35.24558 | 139.59208 | 0.50 | 証言, 斜路 | R | B | 東大地震研 | |
| 146 | 神奈川県葉山町真久瀬漁港 | 35.26889 | 139.56986 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 津波は特になし、水産被害無し。 |
| 147 | 神奈川県逗子市小坪小坪港 | 35.29553 | 139.55750 | 0.25 | 証言, 斜路 | R | A | 東大地震研 | |
| 148 | 神奈川県藤沢市江ノ島 | 35.29972 | 139.48512 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 水位の上下は多少あったが、岸壁は越えず(湘南海上保安 署)。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|----------------------|----------|-----------|------|---------------|----|---|-------|--|
| 149 | 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎漁港 | 35.31622 | 139.39742 | 0.10 | 階段下20cmくらいまで | PT | C | 東大地震研 | |
| 150 | 神奈川県小田原市早川漁港 | 35.23948 | 139.14777 | 0.30 | 証言 | PT | B | 東大地震研 | |
| 151 | 静岡県伊東市川奈漁港 | 34.95152 | 139.13438 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 教ゼンチ程度で確認できず. |
| 152 | 静岡県板戸板戸漁港 | 34.70675 | 138.97923 | 0.55 | 証言, 岸壁 | I | B | 東大地震研 | 緩衝材上端まで水位上昇. |
| 153 | 静岡県下田市須崎漁港 | 34.65577 | 138.96670 | 0.63 | 証言, 岸壁, 緩衝材上端 | I | B | 東大地震研 | 緩衝材上端まで水位上昇. |
| 154 | 静岡県下田市須崎漁港 | 34.65565 | 138.96845 | 0.68 | 証言, 岸壁 | I | B | 東大地震研 | 対岸では, 岸壁上端から30cmまで水位上昇. |
| 155 | 静岡県下田市下田市街 | 34.67153 | 138.94427 | 1.18 | 証言, 河川堤 | I | A | 東大地震研 | 発生時刻は+20minの幅. |
| 156 | 静岡県下田市下田港 | 34.67350 | 138.94560 | 1.34 | 岸壁凸凹 | I | A | 東大地震研 | |
| 157 | 静岡県下田市下田港 | 34.67350 | 138.94560 | 0.85 | 証言, GS事務所軒先 | R | A | 東大地震研 | GS (出光興産下田港給油所) 敷地内濡れる, 排水路の逆流. |
| 158 | 静岡県下田市下田稲生沢川東岸, 車止め | 34.67372 | 138.94697 | 1.04 | 証言, 車止め | I | A | 東大地震研 | |
| 159 | 静岡県下田市下田稲生沢川東岸, 土手 | 34.67364 | 138.94714 | 1.01 | 証言, 土手の縁石 | R | A | 東大地震研 | 土手の漂流物 2.248 m, 縁石まで -0.2 m. |
| 160 | 静岡県下田市下田稲生沢川東岸, 広場中央 | 34.67364 | 138.94714 | 1.00 | 証言, 広場中央の高さ | R | A | 東大地震研 | |
| 161 | 静岡県下田市牛漁港 | 34.63780 | 138.91270 | 0.55 | 小筏橋冠水15~20 cm | I | A | 東大地震研 | 港中腹の岸壁にある小さな筏橋に海水溢れる. 発生時刻は+60minの幅. 津波高は+0.05 mの幅がある. |
| 162 | 静岡県南伊豆町手石港 | 34.63500 | 138.89170 | 0.35 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 163 | 静岡県南伊豆町中木漁港 | 34.61297 | 138.85978 | 0.74 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | |
| 164 | 静岡県南伊豆町大瀬漁港 | 34.61425 | 138.85945 | 0.55 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | 風の影響で津波は目視出来なかったが, 岸壁は濡れていた. |
| 165 | 静岡県南伊豆町石廊崎漁港 | 34.60837 | 138.84330 | 0.30 | 証言 | I | C | 東大地震研 | 千島列島の津波の時は海が濁ったが今回は無かった. 港回底面にへドロロが相当ある. |
| 166 | 静岡県南伊豆町妻良漁港 | 34.65953 | 138.79033 | 0.20 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 167 | 静岡県南伊豆町中木漁港 | 34.61481 | 138.82431 | 0.30 | 坊松材の下面 | I | A | 東大地震研 | |
| 168 | 静岡県南伊豆町人間漁港 | 34.62716 | 138.80894 | ※ | 証言, 岸壁 | WT | | 東大地震研 | |
| 169 | 静岡県南伊豆町子浦漁港 | 34.66785 | 138.78536 | 0.84 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | |
| 170 | 静岡県松崎町雲見漁港 | 34.72733 | 138.74289 | 0.20 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 171 | 静岡県松崎町松崎港 | 34.75412 | 138.77438 | 0.40 | 証言 | TA | C | 東大地震研 | 全振幅 (全振幅の半値を津波高とした) |
| 172 | 静岡県西伊豆町仁科漁港 | 34.77483 | 138.77006 | 0.2- | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 173 | 静岡県西伊豆町田子漁港 | 34.80244 | 138.76275 | 0.20 | 証言 | TA | C | 東大地震研 | 全振幅 (全振幅の半値を津波高とした) |
| 174 | 静岡県西伊豆町子久須漁港 | 34.84830 | 138.77330 | 0.05 | 証言 | TA | C | 東大地震研 | 全振幅 (全振幅の半値を津波高とした) |
| 175 | 静岡県西伊豆町安良里漁港 | 34.82461 | 138.76588 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | |
| 176 | 静岡県土肥町土肥港 | 34.90636 | 138.78922 | 0.51 | 証言, ヒューム管 | R | A | 東大地震研 | ヒューム管が海水で隠れた (明治館前の砂浜) |
| 177 | 静岡県沼津市戸田漁港 | 34.97050 | 138.77064 | 0.13 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 178 | 静岡県沼津市立保漁港 | 35.01616 | 138.85156 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | |
| 179 | 静岡県沼津市内浦漁港 | 35.02500 | 138.88000 | 0.25 | 証言 | TA | C | 東大地震研 | 全振幅 (全振幅の半値を津波高とした) |
| 180 | 静岡県沼津市静浦漁港 | 35.05378 | 138.88317 | 0.06 | 証言 | I | C | 東大地震研 | |
| 181 | 静岡県富士市田子の浦漁港 | 35.13906 | 138.69089 | 0.11 | 証言, 岸壁の金属突起 | PT | A | 東大地震研 | |
| 182 | 静岡県静岡市宗用漁港 | 34.92425 | 138.36678 | 0.05 | 証言, 岸壁の観上端 | PT | A | 東大地震研 | |

| No. | 調査地点 | 緯度 | 経度 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 備考 |
|-----|-------------------|----------|-----------|-----------------|----|---|-------|---|
| 183 | 静岡県由比漁港 | 35.10289 | 138.55610 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | |
| 184 | 静岡県焼津市大井川港(大井川河口) | 34.77992 | 138.29789 | 証言、岸壁の車止め | I | A | 東大地震研 | |
| 185 | 静岡県吉田市吉田漁港 | 34.75344 | 138.26569 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 警報が出たときは隣こう閉めたため、入れず、岸壁溢れず、40cmくらい、水産被害無し。 |
| 186 | 静岡県牧之原市坂井平田漁港 | 34.70025 | 138.21455 | 証言 | WT | | 東大地震研 | |
| 187 | 静岡県牧之原市相良漁港 | 34.68566 | 138.20843 | 証言 | WT | | 東大地震研 | |
| 188 | 静岡県牧之原市地頭方漁港 | 34.63092 | 138.20119 | 証言、防波堤のブイ一審下 | PT | A | 東大地震研 | |
| 189 | 静岡県牧之原市地頭方漁港 | 34.62900 | 138.20067 | 証言、岸壁の車止め | I | A | 東大地震研 | |
| 190 | 静岡県掛川市、大東マリーナ | 34.64850 | 138.06539 | 証言、岸壁階段下から二段目まで | I | A | 東大地震研 | |
| 191 | 静岡県磐田市(袋井市)福田漁港 | 34.67111 | 137.90514 | 証言、湾奥入り江、水門前 | PT | A | 東大地震研 | |
| 192 | 静岡県磐田市(袋井市)福田漁港 | 34.67019 | 137.90289 | 旧市場駐車場中腹 | R | A | 東大地震研 | |
| 193 | 静岡県磐田市(袋井市)福田漁港 | 34.67019 | 137.90158 | 油タンクの油止めの浸水痕 | I | A | 東大地震研 | |
| 194 | 愛知県伊良湖町、フェリーターミナル | 34.60817 | 137.18742 | 証言 | I | C | 東大地震研 | 16時過ぎ船員が潮位の異常に気づいた。あきらかに潮位が上がりつつあった。 |
| 195 | 愛知県南知多市豊浜漁港 | 34.70664 | 136.93833 | 証言 | WT | C | 東大地震研 | 面の上下はほとんどわからないうぐらいいであった。ただ、附近の川の河口に少し海水が逆流し、それが引いたとき、川中のゴミを海に流し出し、それが漁網に付着して、あとで引きがすのびに苦労した。(網作業中の漁業者3人の証言) |
| 197 | 愛知県南知多市内海漁港(新港) | 34.73535 | 136.86067 | 証言 | WT | C | 東大地震研 | 気がつかないぐらいいであった。(網作業中の漁業者) |
| 198 | 愛知県常滑市大野漁港 | 34.93258 | 136.82344 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 17時ごろ、港の中に繋いであった漁船が「ごぼごぼ」上下した。 |
| 199 | 三重県桑名市赤名漁港 | 35.05861 | 136.70333 | 証言 | WT | C | 東大地震研 | 津波無し |
| 200 | 和歌山県跡文浦 | 33.71142 | 135.39733 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 潮の出入りあり、通常の大潮くらいの高さ、40cmくらい水位上昇した。 |
| 201 | 和歌山県瀬戸漁港 | 33.68853 | 135.34403 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 日中、30cmくらい水位上昇した。網などの水産被害は無かった。 |
| 202 | 和歌山県つならず | 33.70264 | 135.35606 | 証言、岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 岸壁すれすれまで水位上昇した。水産被害は無かった。 |
| 203 | 和歌山県椿港 | 33.60850 | 135.39075 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 30cmくらい水位上昇した。 |
| 204 | 和歌山県ふくろ | 33.63061 | 135.39658 | 証言、岸壁のコンクリート継ぎ目 | PT | A | 東大地震研 | 夕方くらい、大きな船が港内で待機していたが、沖に出し、明朝帰港した。大潮の上がり下がり程度。漁船が底付きした。 |
| 205 | 和歌山県市江 | 33.58669 | 135.40397 | 証言 | WT | | 東大地震研 | 潮位異常なかった。 |
| 206 | 和歌山県、日置漁協漁船避難所 | 33.56919 | 135.45347 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 目測だが、15時くらいに40cm水位上昇した。 |
| 207 | 和歌山県日置漁協 | 33.56211 | 135.44628 | 証言 | WT | | 東大地震研 | 海を覗いていたが、目測では判らなかつた。 |
| 208 | 和歌山県周参見町、小泊 | 33.55033 | 135.48806 | 証言 | WT | | 東大地震研 | かすかな津波、せいぜい10cmくらい、15~16時くらい。 |
| 209 | 和歌山県老津 | 33.51167 | 135.57747 | 証言 | WT | | 東大地震研 | 15時くらいにかすかに津波が来た。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|----------|-----------|------|-------------------|----|---|-------|--|
| 210 | 和歌山県船遊港 | 33.49725 | 135.66042 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 判らないくらい津波。 |
| 211 | 和歌山県串本町有田 | 33.48506 | 135.73703 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 判らないくらい津波。 |
| 212 | 和歌山県ふくろ漁港 | 33.47656 | 135.77508 | 1.18 | 証言, 川端釣り船店前の階段2段目 | I | A | 東大地震研 | 3~4波目が最大波(階段2段目の中腹まで)。 |
| 213 | 和歌山県波ノ浦 | 33.44683 | 135.77219 | 0.41 | 証言, ドラム缶 | R | A | 東大地震研 | 岸壁上のドラム缶まで波先到達。 |
| 214 | 和歌山県須江 | 33.45589 | 135.82881 | 0.55 | 証言, 岸壁 | PT | B | 東大地震研 | 2~3波目が大きかった。 |
| 215 | 和歌山県古座 | 33.51364 | 135.83650 | 0.40 | 証言, 岸壁 | PT | B | 東大地震研 | 岸壁上から30 cmまで。水産被害なし。 |
| 216 | 和歌山県田原港 | 33.53144 | 135.87517 | 0.36 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 川の堤防近くでは14~15時に50 cmくらい。 |
| 217 | 和歌山県浦神 | 33.55875 | 135.89467 | 0.66 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 暮れ頃(17時~17時半)に岸壁の下の段まであった。 |
| 218 | 和歌山県太地漁港 | 33.59225 | 135.94547 | 0.42 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 岸壁上から30 cmくらいまで。 |
| 219 | 和歌山県宇仁井漁港 | 33.65739 | 135.97492 | 0.35 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 低い岩壁に津波あがる。 |
| 220 | 和歌山県三輪高港 | 33.68472 | 135.98867 | 0.21 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 30 cmくらい水位上昇した。 |
| 221 | 三重県磯崎 | 33.89267 | 136.12719 | 0.10 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 津波小さかった。水産被害なし。 |
| 222 | 三重県新鹿 | 33.92414 | 136.15097 | 0.30 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 16時頃に30 cmくらい。 |
| 223 | 三重県二本島漁港 | 33.93844 | 136.18097 | 0.50 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 13時過ぎに潮位差1.0 mくらい。 |
| 224 | 三重県曾根漁港 | 33.96561 | 136.19744 | 0.96 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | 岸壁階段2段目中腹まで津波あがる。 |
| 225 | 三重県三木浦 | 33.98653 | 136.24053 | 0.10 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 16時半頃, 岸壁の上には水は乗らなかつたが, 幅が付着している上端まであった。水産被害なし。 |
| 226 | 三重県さかり町 | 33.98533 | 136.24711 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 津波ほとんどない。水産被害もない。 |
| 227 | 三重県早田 | 33.99833 | 136.25742 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 1944, 2004の津波では漁協前まであった。今回は判らないくらい小さかった。 |
| 228 | 三重県九鬼浦 | 34.01717 | 136.24994 | 1.04 | 証言, 岸壁階段 | PT | A | 東大地震研 | 岸壁階段の中段くらいまで津波あがった。13~15時くらい。水産被害なし。 |
| 229 | 三重県海山(引本) | 34.11050 | 136.24839 | 0.50 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 岸壁上がらず, わずかな満ち引き, 50 cmくらい, 15~16時りぎりまであった。 |
| 230 | 三重県島勝漁港 | 34.11300 | 136.29869 | 0.63 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 14~15時くらい, 岸壁は濡れず。 |
| 231 | 三重県須賀利浦 | 34.10231 | 136.27183 | 1.29 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 津波は判らないくらい小さかった。水産被害なし。 |
| 232 | 三重県三浦 | 34.16142 | 136.28472 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 岸壁すれすれまで津波あがった。17時半くらい。 |
| 233 | 三重県海野漁港 | 34.18500 | 136.32053 | 1.16 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 市場前の水揚げ岸壁が濡れていた。対岸の油タンク前の岸壁のざりざりまであった。古い筏の綱が切れた。その他被害 |
| 234 | 三重県錦漁港, 市場岸壁 | 34.21853 | 136.39825 | 0.77 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 岸壁すれすれまで津波あがる。 |
| 235 | 三重県錦漁港, 市場向かいの油タンク前の岸壁 | 34.21494 | 136.39908 | 1.27 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 夕方頃, 岸壁の上から5 cmくらいまで津波あがる。 |
| 236 | 三重県古和浦漁港 | 34.25419 | 136.46122 | 0.82 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 低い岩壁が濡れた。少し高い市場は濡れなかつた。 |
| 237 | 三重県万座漁港 | 34.25867 | 136.49411 | 0.73 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 16時半~17時頃に川が移動, 直径70 mのマグロいけすのイカリが引けた。16時半頃, 漁協前の岸壁で上下1mの振幅があった。岸壁を越えることはなかつた。 |
| 238 | 三重県神前浦漁港 | 34.27592 | 136.50175 | 0.73 | 証言, 岸壁 | R | A | 東大地震研 | 3波目が最大で1 m上昇した。岸壁上から20 cmくらいまで。16時くらい。 |
| 239 | 三重県奈屋浦 | 34.27753 | 136.54075 | 0.50 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 潮位変化は小さかったが, 潮は速かった。低い岸壁すれすれまで津波あがった。 |
| 240 | 三重県費浦 | 34.28092 | 136.55269 | 0.78 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | |
| 241 | 三重県相賀浦 | 34.29239 | 136.65003 | 0.48 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | |

| | | | | | | | | | |
|-----|---------------------------|----------|-----------|------|-----------------|----|---|-------|---|
| 242 | 三重県五方所浦 | 34.34922 | 136.69769 | 0.71 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | 18時前後に漁協前の岸壁に潮あがる。岸壁の上には潮はあがらなかったが、角にある階段の二段目まではあがった。水産被害について、大敷網が全滅し、養殖筏が団子になった。マグロの生け簀は無事だった。 |
| 243 | 三重県宿田浦 | 34.30011 | 136.68767 | 0.50 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 常日頃の潮汐水位差と変わらなかった。岸壁濡れず、津波は15-16時くらい。外海より、内海の方が津波は大きく、1960年の時もそうだった。 |
| 244 | 三重県浜島 | 34.29756 | 136.75853 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 16時頃、岸壁横の石積溢れる。10cmくらいで、ちようど岸壁の高さまで。 |
| 245 | 三重県、和具漁協志摩支所 | 34.25531 | 136.80667 | 0.10 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 津波はとくに気が付かなかった。水産被害もなし。 |
| 246 | 三重県和久浦、フェリー乗り場 | 34.26331 | 136.81164 | 0.37 | 証言, 岸壁 | I | A | 東大地震研 | 17時頃、30~50cmの水位上昇 |
| 247 | 三重県、波助漁協 | 34.28183 | 136.89808 | ※ | | WT | | 東大地震研 | 17時頃、橋の下で50-60cmの水位上昇 |
| 248 | 三重県国崎 | 34.41292 | 136.92314 | 0.30 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 夕暮れ前に旧道(GS前)の交差点に冠水の跡があった。10分くらいで引いたと思われる(消防署員)。土地が低いので大雨や高潮ですぐに冠水する。(程政園芸店主人) |
| 249 | 三重県、安楽島漁協 | 34.46278 | 136.86511 | 0.50 | 証言 | PT | C | 東大地震研 | 1波目はたいしたことなかったが、日没前の2波目で90cm上昇した。水産被害無し。 |
| 250 | 徳島県阿南市幡町・阿南市消防署・程政園芸店前交差点 | 33.87306 | 134.63739 | 0.45 | 証言, GS前の地盤高 | I | A | 東大地震研 | 16時くらいに50cmくらいの津波高。養殖していないため水産被害無し |
| 251 | 徳島県阿南市椿町、椿泊漁協 | 33.84250 | 134.69761 | 0.90 | 証言, 目測(消防署員) | PT | B | 東大地震研 | 夕方16時前から潮位に変化があった。船は沖出した。漁港の岸壁に海水が上がった。岸壁上の漁具をあわてて移動した。 |
| 252 | 徳島県海部郡美波町由岐港 | 33.77286 | 134.59175 | 0.30 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方16時前から潮位に変化があった。船は沖出した。漁港の岸壁に海水が上がった。岸壁上の漁具をあわてて移動した。 |
| 253 | 徳島県海部郡美波町木岐港 | 33.76592 | 134.57228 | 0.50 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方16時前から潮位に変化があった。船は沖出した。漁港の岸壁に海水が上がった。岸壁上の漁具をあわてて移動した。 |
| 254 | 徳島県海部郡美波町日和佐漁港 | 33.73194 | 134.53856 | 0.57 | 証言, 漁港市場の岸壁天端 | PT | A | 東大地震研 | 灯台付近で潮が渦を巻いていた。潮の上下差(波高)は1.0m。 |
| 255 | 徳島県海部郡美波町日和佐漁港 | 33.73194 | 134.53856 | 1.22 | 証言, 漁港市場の岸壁・地盤高 | R | A | 東大地震研 | 潮が引いたとき、海底が露出した(23時くらい)。夕暮れに岸壁すれすれまで潮が上がった。養殖生け簀が流れ被害が出た。津波警報が解除されてもこの港では何日も海面変動が続いた。 |
| 256 | 徳島県海部郡牟岐町牟岐漁港 | 33.66547 | 134.42450 | 0.50 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 水産被害などなし。岸壁濡れず。潮位60cmくらい上昇したが、時刻は判らない。 |
| 257 | 徳島県海部郡海陽町浅川港 | 33.62503 | 134.36339 | 1.20 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 潮位は一旦上昇したのちに、130cmくらい下がった。夕方16:30くらい |
| 258 | 徳島県海部郡海陽町鞆浦港 | 33.59311 | 134.36017 | 0.60 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方に岸壁の一段目まで潮が上がった。被害などはなし。 |
| 259 | 徳島県海部郡海陽町突喰港 | 33.56217 | 134.30844 | 0.60 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 目測で50cmくらいで岸壁までは海水は上がらなかった |
| 260 | 高知県安芸郡東洋町甲浦港 | 33.54517 | 134.30072 | 0.60 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | (16:30くらい) 引きがあった(14:00-15:00) |
| 261 | 高知県安芸郡東洋町野根 | 33.49608 | 134.26797 | 0.30 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方まで待機していたが、気がなかった。夕暮れは帰宅したためその後は判らない。次の日も特に無し。 |
| 262 | 高知県室戸市市喜浜港 | 33.39347 | 134.20903 | 0.23 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 特に無し。 |
| 263 | 高知県室戸市椎名港 | 33.32789 | 134.19756 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 岸壁上まで上昇しなかった。湾口から潮が上って第2, 3波が最大で目測1.3mくらい(16:30くらい)。 |
| 264 | 高知県室戸市三津港 | 33.32767 | 134.18608 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | |
| 265 | 高知県室戸市室津港(室戸支所) | 33.28614 | 134.14683 | 1.11 | 証言, 突堤岸壁 | PT | A | 東大地震研 | |

| | | | | | | | | | |
|-----|--------------------------|----------|-----------|------|----------------|----|---|-------|--|
| 266 | 高知県室戸市津濱港(室戸支所) | 33.28656 | 134.14769 | 1.24 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 岸壁上までは上昇しなかった。湾口から潮が上って第2, 3波が最大で目測1.3 mくらい(16:30くらい)。 |
| 267 | 高知県室戸市室戸岬漁港(室戸岬船指所) | 33.26792 | 134.16050 | 0.30 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 20-30 cmくらいで、予報よりかなり遅かった。15-16時くらい。 |
| 268 | 高知県室戸市吉良川町芳土漁港 | 33.32525 | 134.10400 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | ほとんど判らなかつた。 |
| 269 | 高知県室戸市羽根町羽根漁港 | 33.37072 | 134.03908 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | ほとんどの判らなかつた。 |
| 270 | 高知県安芸郡奈半利町奈半利漁港 | 33.42044 | 134.01892 | 0.89 | 証言, 市場の地盤高 | R | A | 東大地震研 | 市場の低い岸壁は濡れた。2波目が最大だった(19:10-15)。1波目は岸壁の階段下から1段目まで。 |
| 271 | 高知県安芸市芸芸漁港 | 33.50061 | 133.88964 | 0.65 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 芸芸漁港の低い突壁が浸没した。日暮れ頃(安芸消防署)。 |
| 272 | 高知県香南市夜須町手結 | 33.52972 | 133.75631 | 0.14 | | PT | | 東大地震研 | 岸壁が少し上がったくらい。斜路(45°)で満潮より20 cm上がっていたが、岸壁は越えていない。 |
| 273 | 高知県高知市春野町春野漁港 | 33.46950 | 133.50528 | 0.30 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 16-17時に20-30 cm潮位が上昇した。船を沖だすことはなかった。 |
| 274 | 高知県土佐市宇佐町宇佐漁港 | 33.45025 | 133.44350 | 0.35 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 14時から15時くらいから潮位変動。17時過ぎに上下70 cmの変動。水産被害無し。1960年の津波に比べると低く、岸壁を越えることはなかった。 |
| 275 | 高知県土佐市宇佐町潮風公園 | 33.45017 | 133.45125 | 0.60 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 潮風公園の低い岸壁の上に海水が溢れた(宇佐漁港市場の住民)。 |
| 276 | 高知県高岡郡四万十町志和港 | 33.23033 | 133.25067 | 0.15 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方5時くらいに河口や港付近で速い潮の満ち引きがあった。海面の上下は30 cmくらいで被害はなかった。台風に比べると微弱。50人分の食事は作ったので50人は避難していい特には確認出来なかった。岸壁は越えていない。被害もない。1960年のチリ津波でもこの辺は上がっていない。 |
| 277 | 高知県高岡郡中土佐町矢井賀漁港 | 33.24242 | 133.24775 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 海面がさわつたのは夕方頃で海面が上下した様子はないが、岸壁は越えていない。はっきりにした高さは判らないが、海面が多少ゆれ動いた程度で水産被害はない。 |
| 278 | 高知県高岡郡中土佐町上ノ加江漁港 | 33.27789 | 133.24186 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 最大で低い岸壁の2段目中ぐらいまで潮が上がった。時刻はつきりしないが、いずれ日暮れ前。水産などの被害はない。 |
| 279 | 高知県高岡郡中土佐町土佐久礼港 | 33.32942 | 133.23225 | 1.37 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 17時頃に水位上昇。2, 3波目で引きも大きかった。 |
| 280 | 高知県幡多郡佐賀町佐賀漁港 | 33.07764 | 133.11036 | 0.78 | 証言, 漁港地盤高 | R | A | 東大地震研 | 17-18時に1 m位水位が上昇した。水産被害はなかった。 |
| 281 | 高知県幡多郡黒潮町井田漁港 | 33.03442 | 133.07461 | 0.31 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 漁協前の岸壁の階段上から1段目まで、沖側の堤防岸壁には潮が上がった。水産被害は無い。 |
| 282 | 高知県幡多郡黒潮町上川口漁港, 漁協前 | 33.03806 | 133.05961 | 1.00 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 漁協前の岸壁の階段上から1段目まで潮が上がった。沖側の堤防岸壁には潮が上がった。日暮れ前に何回か来た。水産被害は無い。 |
| 283 | 高知県幡多郡黒潮町上川口漁港, 漁協前の対岸岸壁 | 33.03839 | 133.05806 | 0.67 | 証言, 漁協前対岸の岸壁天端 | I | A | 東大地震研 | 日暮れ19時くらいに岸壁下20 cm(階段1段目)まで潮上が水産被害無し。 |
| 284 | 高知県幡多郡黒潮町入野漁港 | 33.01258 | 133.01003 | 0.94 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 多少津波があったが岸壁までは上がらず。日暮れ前にそのと無しの潮位から50 cm以上上がった(漁師の証言)。水産被害無し。船を沖に出さなかつた。 |
| 285 | 高知県四万十市名鹿漁港 | 32.91567 | 133.00583 | 0.50 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 夕方頃、岸壁に潮が上がり、3 mほど浸水した。水産被害はない。 |
| 286 | 高知県土佐清水市布漁港 | 32.86719 | 132.98400 | 0.85 | 証言, 岸壁上の側溝 | R | A | 東大地震研 | 夕方頃、岸壁に潮が上がり、岸壁上3 m程浸水した。水産被害はない。 |
| 287 | 高知県土佐清水市布漁港 | 32.86719 | 132.98400 | 0.87 | 証言, 岸壁上のドック基礎 | I | A | 東大地震研 | 18時頃、岸壁の上から2段目まで潮上がる。 |
| 288 | 高知県土佐清水市下ノ加江漁港 | 32.86294 | 132.95672 | 0.81 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | |

| | | | | | | | | | |
|-----|---------------------------|----------|-----------|------|-------------|----|---|-------|---|
| 289 | 高知県土佐清水市以布利漁港 | 32.80114 | 132.96397 | 1.13 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 17-18時頃, 低い岸壁の上に潮が上がった。水産被害無し。 |
| 290 | 高知県土佐清水市窪津漁港, 漁協前 | 32.78650 | 132.99786 | 0.57 | 証言, 漁協前の岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 17:54頃, 水位上昇した。水産被害無し, 警報を受けて冲出していた船が帰港した後に水位が上昇した。 |
| 291 | 高知県土佐清水市窪津漁港, 市場対岸の防潮堤 | 32.78811 | 132.99681 | 0.35 | 証言, 防潮堤岸壁天端 | PT | A | 東大地震研 | 17-18時頃, 対岸の防潮堤の岸壁が濡れていた。水産被害無し 南海地震に対してのよい経験になった。気象庁の津波警報には全く不満は無い。速地津波の情報を出してくれるだけでもありがたかった。 |
| 292 | 高知県土佐清水市下川口漁港 | 32.78038 | 132.94238 | 1.15 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 17時過ぎに岸壁近くまで潮が上がった。水産被害は無い。 |
| 293 | 高知県幡多郡大月町古真目港, 湾奥の東側河川の河口 | 32.79578 | 132.68325 | 1.15 | 証言, 河川護岸の階段 | I | A | 東大地震研 | 15-17時の間に, 1~1.5 mくらい水位が上昇した。3時間の間に5~6回津波が来た。河川護岸の階段下から2~3段目まで上がった。小さい船が転覆したとの話を聞いた。 |
| 294 | 高知県幡多郡大月町古真目漁港 | 32.79025 | 132.69025 | 0.76 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 夕暮れ時に岸壁いっぱいまで潮が上がったが, 水産被害などは無い。 |
| 295 | 高知県幡多郡大月町柏島漁港 | 32.76925 | 132.62650 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 水位上昇はほとんど判らなかつた。潮の流れも判らなかつた。水産被害はない(漁協)。橋の上から見ているが, ほとんど判らなかつた(漁師)。 |
| 296 | 高知県宿毛市小築菜町築菜漁港 | 32.87586 | 132.70650 | | 証言 | WT | | 東大地震研 | 岸壁が高く, 判らなかつた。岸壁は感えていない。 |
| 297 | 高知県宿毛市小築菜町内外ノ浦漁港 | 32.90089 | 132.71839 | 0.74 | 証言, 岸壁 | PT | B | 東大地震研 | 港の護岸道路に潮上がった。時刻は判らない。 |
| 298 | 高知県宿毛市片島片島漁港 | 32.91803 | 132.69911 | 0.52 | 証言, 岸壁 | PT | A | 東大地震研 | 16時くらいに引き始め, 16時20分が最大。岸壁を越えることはなかつたが, 岸壁に添って長靴の先まで水位が上がった。潮はとでも速く, 川の流れみたいだった。 |
| 299 | 愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城4-7, 長崎輪船所 | 32.96528 | 132.54586 | 0.21 | 証言 | TG | A | 東大地震研 | 潮位観測は愛南町土木事務所。 |
| 300 | 愛媛県南宇和郡愛南町平畷須ノ川漁港 | 33.04561 | 132.47519 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 何も判らなかつた。潮が上がったとの話も聞いていない。 |
| 301 | 愛媛県南宇和郡愛南町家串漁港 | 33.04942 | 132.47069 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 何も判らなかつた。被害もない。 |
| 302 | 愛媛県南宇和郡津島町風, 下灘漁協(風) | 33.07686 | 132.48558 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 岸壁がぬれたことはなかつた。養殖筏がよったこともない。潮位は若干高くなったがほとんど判らなかつた。何もなかつた(漁師)。 |
| 303 | 愛媛県宇和島市津島町近家岩松港, 石橋渡船 | 33.12961 | 132.50044 | 0.34 | 証言, 岸壁のはしご | PT | B | 東大地震研 | 19:30頃, 40cmくらい岸壁に波の跡が付いていた。その高さははしごの上から二から三段目の間。 |
| 304 | 愛媛県宇和島市津島町尻貝 | 33.13911 | 132.45408 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | ほとんど気が付かなかつた。筏がよったこともない。水産被害無し。 |
| 305 | 愛媛県宇和島市津島町北灘福浦港 | 33.15361 | 132.43308 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 高潮で道路は濡れるが, 今回の津波が上がったという話は聞いていない。 |
| 306 | 愛媛県宇和島市下波結出漁港 | 33.16897 | 132.46008 | 0.30 | 証言, 目測 | PT | C | 東大地震研 | 多少の水位変動はあった。夕方に20-30 cmくらい。水産被害はない。 |
| 307 | 愛媛県宇和島市三浦東三浦東 | 33.17339 | 132.51408 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 水位変化なし。この半島ではききえないことがない。 |
| 308 | 愛媛県宇和島市吉田町立間尻伊予吉田港伊予吉田港 | 33.27158 | 132.54194 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | かすかに潮位変動あった。 |
| 309 | 愛媛県西予市三瓶町安土三瓶漁港 | 33.37897 | 132.41625 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 水位変化は無かつた。潮の流れも感じなかつた。 |
| 310 | 愛媛県八幡浜市, 八幡浜フエリーターミナル | 33.45742 | 132.41767 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | ここでは潮位変化は判らなかつた。フェリーの欠航もしていない。 |
| 311 | 大分県杵築市美濃崎漁港 | 33.40669 | 131.69567 | ※ | 証言 | WT | | 東大地震研 | 仕事(漁業関係)をしていたが, 津波には気が付かなかつた。 |

| | | | | | | | | |
|-----|-------------------------|----------|-----------|-------|--------------------------|----|-------|---|
| 312 | 大分県杵築市守江漁港 | 33.42178 | 131.66244 | ※ | 証言 | WT | 東大地震研 | 津波には気が付かなかかった。海面変動は少しあった。 |
| 313 | 大分県速見郡日出町日出漁港 | 33.55369 | 131.58164 | ※ | 証言 | WT | 東大地震研 | ここでは、津波は気が付かなかかった。佐伯港で海面上昇があったと話を聞いた。 |
| 314 | 大分県別府市市川漁港 | 33.32911 | 131.49653 | ※ | 証言 | WT | 東大地震研 | 八幡浜フェリー乗り場では60 cmの海面昇降があったと聞いた。別府フェリー乗り場では70-80 cmの海面昇降があった。欠航はしなかった。 |
| 315 | 大分県別府市、別府フェリー乗り場 | 33.29897 | 131.50336 | 0.80 | 証言 | PT | C | 海面変動は分からなかった。 |
| 316 | 大分県大分市佐賀関佐賀関漁港 | 33.24575 | 131.87700 | ※ | 証言 | WT | 東大地震研 | 16~17時頃、4 m位引いて、1 mくらい海面上昇した。水産被害無し。 |
| 317 | 大分県佐伯市米水津米水津振興局・米水津港 | 32.91992 | 131.97586 | 0.85 | 証言、消防団によるスタックでの測量、潮位の上下差 | PT | B | 夕方から夜にかけて、消防署前の道路に潮が乗っていた。異常な潮流。養殖イカダが沈みかかった。岸壁を越えることはなかった。近くの川では16時30分以後に逆流した。 |
| 318 | 佐伯市消防署蒲江消防分署 | 32.79681 | 131.92681 | 1.17 | 証言、岸壁 | I | B | 20~30分間隔で砂見入江に潮の出入り、土々呂港の岸壁下50 cmまで海面上昇（正確な場所は不明） |
| 319 | 大分県佐伯市蒲江、名護屋漁協 | 32.79164 | 131.87606 | 0.65 | 証言、大分合同新聞記者によるメジャー | PT | C | 引き潮の影響で、船の綱を引いても岸壁に寄せることが出来なかった。漁船被害はない。16時くらいから潮が引いた |
| 320 | 宮崎県延岡市土々呂町、妙見橋近く | 32.50667 | 131.68203 | 0.30 | 証言 | PT | B | 細島商業港奥で津波が岸壁を越えた。門川町では低い国道は通行止めになった（津波が溢れたかは不明）。沿岸地域には注意喚起は行った。自主防災のリーダーに連絡した。 |
| 321 | 宮崎県日向市細島、細島商業港奥 | 32.42753 | 131.49789 | 0.50 | 証言 | PT | C | 川の様子が変わった。川に逆流。昇降は7回。岸壁の上に潮が上がった。 |
| 322 | 宮崎県日向市細島細島商業港奥 | 32.42792 | 131.65483 | 0.87 | 証言、岸壁 | I | A | 岸壁は越えた。時刻は分からない。 |
| 323 | 宮崎県日向市幸脇美々津港（日向市漁協幸脇支所） | 32.33978 | 131.61311 | 0.44 | 証言、岸壁 | I | A | 1時間程度上下した。10 cmくらい。岸壁は越していない。 |
| 324 | 宮崎県宮崎市青島漁港、水揚げ岸壁 | 31.79581 | 131.47131 | 0.88 | 証言、岸壁 | I | B | 護岸で50-60 cm、周期数分。堀川を遡上し、市街で若干溢れたとの話。 |
| 325 | 宮崎県日向市宮浦漁港 | 31.67431 | 131.45169 | ※ | 証言 | WT | 東大地震研 | |
| 326 | 宮崎県日向市油津港漁港 | 31.58183 | 131.40172 | 0.68 | 証言、写真、漁港岸壁（堀川河口） | I | A | 漁港内道路と道路壁との接合部まで浸水があったという元漁師の目撃証言あり。他に、岸壁上に同程度の高さの浸水の目撃証言あり。南日本新聞社によって撮影された浸水時の写真がある。 |
| 327 | 鹿児島県志布志市志布志漁港 | 31.47613 | 131.10869 | 1.11 | 目撃証言、写真 | PT | B | |
| 328 | 沖縄県名護市大浦、橋桁 | 26.55414 | 128.04197 | 0.30 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |
| 329 | 沖縄県名護市打間、岸壁 | 26.55669 | 128.06619 | 0.45 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |
| 330 | 沖縄県沖縄市泡盛マリナー、岸壁 | 26.32050 | 127.84061 | 0.54 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |
| 331 | 沖縄県沖縄市泡盛漁港、岸壁 | 26.32386 | 127.83522 | 0.60 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |
| 332 | 沖縄県沖縄市泡盛5丁目、道路水路側縁石 | 26.32542 | 127.81753 | 0.97 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |
| 333 | 沖縄県勝連町南原漁港、岸壁 | 26.33106 | 127.87261 | 0.3以下 | 目撃証言 | B | 琉球大学 | |

参考文献

- 今井健太郎・行谷佑一・都司嘉宣・藤井雄士郎・安藤亮輔・小松原純子・小松原琢・堀川晴央・宮地良典・松山昌史・吉井匠・石辺岳男・佐竹健治・西山昭仁・原田智也・鳴原良典・鳴原康子・藤間功司 (2010) : 2010 年チリ中部地震による関東・東海地方沿岸の津波痕跡調査, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.66, No.1, pp.1351-1355.
- 都司嘉宣・大年邦雄・中野晋・西村裕一・藤間功司・今村文彦・柿沼太郎・中村有吾・今井健太郎・後藤和久・行谷佑一・鈴木進吾・城下英行・松崎義孝 (2010) : 2010 年チリ中部地震による日本での津波被害に関する広域現地調査, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.66, No.1, pp.1346-1350.